

神奈川県新しい公共支援事業
公開プレゼンテーション案件の概要

資料 1

(1) 活動基盤強化プログラム事業

1-A 活動基盤強化プログラム事業 (Vision・Mission作成応援プログラム)

| 整理番号 | 応募団体名 | 予算額合計 H23予算額 H24予算額 | 事業概要 |
|-------|----------------------|---------------------------|---|
| 1-A-2 | (株) ファンドレックス | 13,024,000 | <p>NPO等にとって最大の経営資源は「夢」にある。何を目指し、何を実現しようとしているのか、そしてその実現のための具体的プロセスは何か。神奈川県における「新しい公共」の担い手となるNPO等が、自団体の取り巻く外部環境、そして様々な関係者との関係も含む内部環境を分析し、ミッション、ビジョンの再構築を行ったうえで中期的な成長（発展）戦略を構築することを目的とする。</p> <p>具体的には、研修及びワークショップを通じて、ミッション・ビジョンの再構築を行う意義、中期計画を構築する意義、作成のポイントについての基礎的理解を踏まえて、個別指導を通じて、実際の中期計画を作成する。</p> <p>また、中期計画の作成プロセスをパターン化してモデル化し、今後の県内NPO指導や意欲あるNPOの自助努力に資する報告書を作成する。</p> |
| | | 3,784,000 | |
| | | 9,240,000 | |
| 1-A-3 | (株) 日本能率協会マネジメントセンター | 12,963,000 | <p>新たな公共の担い手として期待されるNPO法人の根幹をなすビジョン（望ましい将来像）・ミッション（使命・目的）を明確化する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO各法人が、設立主旨をより高次元で実現していけるようにするためのビジョン・ミッションなどの価値前提の明確化を支援する。 ・価値前提の明示と浸透の重要性を、主に顧客・職員（組織メンバー）の両面から理解を深める。（ケーススタディの活用による） |
| | | 3,723,000 | |
| | | 9,240,000 | |

1-B 活動基盤強化プログラム事業（財務会計体質改善プログラム）

| 整理番号 | 応募団体名 | 予算額合計 H23予算額 H24予算額 | 事業概要 |
|-------|----------------------|---------------------------|---|
| 1-B-1 | (株) 日本能率協会マネジメントセンター | 12,848,000 | <p>新たな公共の担い手として期待されるNPO法人の活動を司る、財務・会計活動を改善し、適切な運営と情報公開を行うため、以下の項目を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財務会計に関する基礎知識や財務諸表作成に関する研修を実施し、財務活動の基本を理解していただく。 ・NPO法人会計の具体例を基にしたケースを活用した研修で、NPO法人との具体的な財務会計の進め方と改善点を研究する。 ・個別NPO法人へ専門家（会計士）を派遣し、自法人独自の財務会計の悩みや改善点を協働で検討・解決する。 |
| | | 5,148,000 | |
| | | 7,700,000 | |
| 1-B-2 | (特非) シニアSOHO横浜・神奈川 | 13,288,000 | <p>社会貢献を目指すNPOにとって、活動の共通基盤の要素である財務会計業務は必要かつ欠かせないものである。社会活動において多くの成果を上げているにもかかわらず設立時の過程・規模等により財務会計業務の脆弱性をもつNPOやまた知識をもたず専門業者に依存するNPOが多々見受けられる。行政、企業、団体、市民と共に新しい公共の場を形成するNPOは共通語の一つである財務会計の脆弱体質を改善しなければその成果は得られない。この脆弱体質支援業務をNPO支援事業として活動してきた実績をもとに計画したプログラムを提案し新しい公共の場で共にコラボレイトする仲間ができることを願うものであります。</p> |
| | | 5,148,000 | |
| | | 8,140,000 | |

1-C 活動基盤強化プログラム事業（発信力強化プログラム）

| 整理番号 | 応募団体名 | 予算額合計 H23予算額 H24予算額 | 事業概要 |
|-------|--------------|---------------------------|---|
| 1-C-1 | (株) ファンドレックス | 12,276,000 | <p>神奈川県における「新しい公共」の担い手となるNPO等が、自分たちの生み出している価値や潜在的な魅力を最大限発信するためのメッセージ力を高めること、及びその発信のメカニズムや関係者の意欲向上を通じて、共感が広がり、支援者が拡大することを目指す。具体的には、研修を通じた広報・ファンドレイジングへの基本的理解を経て、団体の自発性を活かしながら改善内容や広報計画をまとめたアクションプランを作成し、2年間の間に実際の改善が実現することを目指す。</p> <p>また、その一連のプロセスでの取り組みをいくつかのパターンでモデル化し、今後の県内NPO指導や意欲あるNPOの自助努力に資する報告書を作成する。</p> |
| | | 4,136,000 | |
| | | 8,140,000 | |

(2) 多様な主体による交流促進事業

2-A 多様な主体による交流促進事業（横浜・川崎及び横須賀三浦地域）

| 整理番号 | 応募団体名 | 予算額合計 H23予算額 H24予算額 | 事業概要 |
|-------|---------------------|---------------------------|--|
| 2-A-1 | (特非) エティック | 4,725,000 | 本提案は、企業数・大学数いずれも多く経済活動が活発に行われている横浜・川崎及び横須賀三浦地域において、インターンシップ制度を活用した「NPO等と企業の協働のきっかけ作りとプロジェクト推進」を目的とした事業を提案するものである。地域密着経営を行う企業等を中心にNPO等との協働意欲は高まっているが、十分な情報がないこと・成功するかどうか不確実な割にパワーを割かれること等があり、協働が十分に行われているとは言い難い。今回の取り組みを通じてNPO等との協働意欲の高い企業開拓に取り組むとともに「NPO等とのコーディネート」の窓口専従スタッフとしてインターンの大学生が活躍する場を創ることを通じて協働事例創出に取り組む。またこれらのプロセスを通じて顕在化した「協働の好事例」を広くWEBや紙媒体、イベント等で発信し神奈川県内の多様な主体による協働の機運を盛り上げていきたい。 |
| | | 1,490,000 | |
| | | 3,235,000 | |
| 2-A-2 | (特非) 横浜プランナーズネットワーク | 4,725,000 | ○事業を実施する地域：横浜・川崎及び横須賀三浦地域 ○主な活動分野：まちづくりの推進を図る活動、経済活動の活性化を図る活動 地域の課題解決に取り組んでいる地縁型市民組織（自治会等）やテーマ型市民組織（NPO等）、及び地域密着型の事業展開を進める企業やソーシャルビジネス・コミュニティビジネスの起業家等による、地域活性化（生活支援活性化・住民活動活性化・経済活性化）のための協働・連携ネットワークづくりを目的とした、交流会開催や「協働モデル事例集」作成、まちづくりコラボレーション促進事業の試行などを行い、当団体が中間支援組織として協働・連携の支援を自主事業として展開する体制をつくる。 |
| | | 1,490,000 | |
| | | 3,235,000 | |

2-B 多様な主体による交流促進事業（県央及び県北地域）

| 整理番号 | 応募団体名 | 予算額合計 H23予算額 H24予算額 | 事業概要 |
|-------|--------------|---------------------------|--|
| 2-B-1 | (特非) ふれあい自然塾 | 3,730,000 | 県央及び県北地域において、子どもの健全育成を図る活動を主として行なっているか、必要性を感じているNPO、企業、大学、行政等に交流の場を提供して参加を呼びかけます。 交流の場に参加した団体が持つ「強み」を引き出して「協働の力」で、子どもの健全育成を図る上での問題解決にあたります。 同時に、交流の場に参加した団体の活動が自立・定着することを促進し、新たな参加を促すことによってネットワークの深化を図ります。 |
| | | 1,170,000 | |
| | | 2,560,000 | |

2-C, D 多様な主体による交流促進事業（足柄上及び西湘地域、湘南地域）

| 整理番号 | 応募団体名 | 予算額合計 H23予算額 H24予算額 | 事業概要 |
|----------------|------------------------|-------------------------------------|--|
| 2-C-1 2-D-1 | (特非) 農家のこせが れネットワーク | 3,725,000 1,166,000 2,559,000 | <p>地域内で農業問題について個別に活動しているNPO等に対して、「情報収集と情報交換」「人材交流の場の提供」を柱として「地域の農業関係者のネットワークを構築し、運営を行う中間支援団体の組織化を実現」する事業を行います。</p> <p>農業問題については、雇用・生産・販売・流通などの仕組みづくりが最重要課題となっており、これらを解決するためには、量的なハードル（耕作地面積・収穫量・販売量など）をクリアする必要があります。広域的かつ多数の主体の参加が必要です。</p> <p>多数の主体が参加することで、例えば、新規就農者受け入れや、耕作機械購入の負担などを軽減することができ、大規模農業の展開による合理化や、大手流通業界との取引なども有利に進めることが可能となります。</p> |
| | | ※ C, Dとも同額 | |
| | | | |

(3) 寄附促進に向けたNPO認知度向上事業

3-A, B 寄附促進に向けたNPO認知度向上事業（シンボル制作、各種メディアを活用した広報活動）

| 整理番号 | 応募団体名 | H23予算額 Aシンボル作成 B広報活動 | 事業概要 |
|----------|--------------------|----------------------------|---|
| 3-A, B-1 | (株)エースデザイン | 300,000 10,900,000 | <p>従来の官主導の「公共」だけでは解決できない様々な社会的課題の解決に、注目されるのは「新しい公共」の主たる担い手であるNPO団体です。市民がNPO団体を通じて社会的課題を知り、寄付やボランティアを通して、その活動に参画・支持することで、そんな課題を解決できる、市民・官・企業が協働して支えあう社会を作ることができる、といった点をPRしていきます。</p> |
| 3-A, B-2 | (株)相鉄エージェンシー | 300,000 10,900,000 | |
| 3-A, B-3 | (特非) シニアSOHO横浜・神奈川 | 300,000 10,900,000 | |

3-C 寄附促進に向けたNPO認知度向上事業（双方向Webサイトの構築・運営）

| 整理番号 | 応募団体名 | H23予算額 | 事業概要 |
|-------|-------------------------|-----------|--|
| 3-C-3 | (特非)NPO福祉支援 ゆうやけネット | 2,593,500 | NPO等の具体的な活動成果をわかりやすく、親しみやすい表現でアピールし、NPO等への寄付を中心とした活動への支援を促進する活動と連動するキャンペーン・サイトを構築します。さらに、インターネットのソーシャルネットワークなどと連動させ、より多くの人に認知して頂けるようにサイトとインターネット上マーケティングを運営し、キャンペーンの趣旨に賛同する団体や個人がサイトに書き込む事で双方向コミュニケーションを実現します。 |
| 3-C-5 | (特非)横浜コミュニ ティデザイン・ラボ | 2,610,000 | メディア機能とSNS機能を持つキャンペーンWEBサイトと、ソーシャルメディアの双方を組み合わせ、県内の価値ある非営利活動を社会につなぐ情報プラットフォームを構築。取材により記事・映像で人にフォーカスした情報を提供するとともに、各活動団体・支援団体が配信する情報をtwitter等で毎日スピーディーに伝えていく。また、活動主体と地域生活者をつなぐ双方向のオンライン上のコミュニケーション基盤を構築し、ファシリテーションを行う。事業推進に於いては関東ICT推進NPO連絡協議会の神奈川県内の構成団体の協力を得る。 |

(4) NPO提案型活動基盤強化事業

| 整理番号 | 応募団体名 | H23予算額 | 事業概要 |
|------|---------------------------------|-----------|---|
| 4-2 | (特非)まちづくり情報 センターかながわ | 2,937,396 | <ul style="list-style-type: none"> ・本事業は、NPOの「働く場」としての成熟をめざし、NPOにおいて有給で活動する人材に焦点を当てて雇用環境整備に資する取組みを行うものである。 ・とりわけ、短期間で一定の成果が出る取組みとして、人材募集・登用する際にNPOが活用できる仕組みづくりを進める。具体的には、①NPOで働く際に有用なスキルや能力を可能なかぎり「見える化」「客観化」して、NPOが求める専門性や人材像を明確にする、②NPO専門の人材募集・登録サイトの構築・運用を行い、県内NPOが共同で活用できるよう仕組みを提供する。 ・また、事業を通じて再確認するNPOでの雇用・働き方の実態やニーズをもとに、多くの人々がNPOセクターで働き続けられる環境づくりに向けた制度や施策のあり方を提案し、本事業が終わった後も継続して議論・検討を行う動きへと繋げる。 |
| 4-4 | 一般社団法人ソーシャ ルファイナンス支援セ ンター | 2,978,750 | 金融機関等の融資利用の円滑化に向けたNPO等へのハンズオン型の個別経営支援、金融機関等へのNPO等に対する融資の啓発、NPO等向けの金融機関等からの借入マニュアルの作成事業 |

| | | | |
|-----|----------------------|-----------|--|
| 4-5 | (特非)アクションポ ート横浜 | 2,000,000 | <p>神奈川県では東京、大阪に比べると、企業とNPOの連携事業の窓口も少なく、連携が進展していない。今後のNPOの基盤強化は、民間の組織として経営面でのスキルやノウハウを持つ企業との連携が重要である。一方、企業によっても社会貢献活動は経営戦略の面でも重要になっている。そこで、企業とNPOの連携の仲介ができる「(仮称)協働推進センター」を設立する。そこに至るプロセスとしては、企業に情報発信するためのNPOの登録システムを作り、加えて社会貢献指向のある企業情報も集め、双方の情報を発信する。またサロンや共同作業ができる事業を重ねて、連携の基盤をつくり、NPOと企業の双方による運営を目指す。</p> |
| 4-6 | (特非)WE21ジャ パン | 3,000,000 | <p>神奈川県内35の行政区に広がる当団体のネットワーク網を中心に、さらに広く県内のNPO、NGOを対象に組織を支える人材育成の研修や講座を開催します。個人の学びに終わらず、組織の学びとして継続されるよう、共有の場、対策の場をつくります。また、NPOが企業や行政と協働して活動を展開できるように、情報の受発信や課題の整理、連絡調整の役割を担う中間支援組織としての当団体の基盤整備を図ります。</p> |
| 4-7 | (特非)藤沢市市民活動 推進連絡会 | 2,886,000 | <p>NPO等が活動をしていく上で、課題を解決する術となるビジネススキルを学ぶ場が不足している。</p> <p>本事業は、第一に、今後最も重要と思われる支援スキルを学ぶ場を提供し、第二に、新しい公共の担い手として、持続可能な活動を続けるNPO等のための運営基盤強化の支援をするものである。</p> <p>NPO向けマーケティングプログラムを開発し、研修フェローを育成し、育成フェローによるプログラム運営の実施を予定している。</p> |
| 4-8 | (特非)かながわ女性会 議 | 3,000,000 | <p>DV被害者及びDV家庭で育った子どもの支援を行っている神奈川県内NPO等14団体の安定的な運営を可能とする基盤強化支援の組織作りを平成24年3月までに行う。</p> <p>目標：①年間3000万円の寄付金を集めるファンド(仮称：DV・いじめゼロ基金)を設立。②支援事業内容：i)基金から対象NPOの安定継続のための資金を提供、ii)対象NPOの経営力強化支援、iii)DV被害をなくす予防・啓発事業の展開 ③寄付を集める手段：i)企業・団体からの大口・安定的寄付の依頼・受け入れ、ii)一般市民からの少額寄付の受け入れの仕組みづくりと運営、iii)チャリティコンサート等のイベントにより、自らも資金を得る。④管理組織：関係者(大口寄付者・法的専門家・ファンド運営専門家・DV被害者支援関連団体代表)による協働体を組織し、適正かつ効果的なファンド運営を図る。</p> <p>スケジュール：基金の運営組織・マスタープランと組織の確定をH23年度、24年度は試行を行い、H25年度から本格稼働に入る。</p> |